

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
12年10月9日

「消費税のカラクリがわかった！」

署名、選挙の大切さがよくわかった！」

野口副部長が学習会で熱弁 女池支部

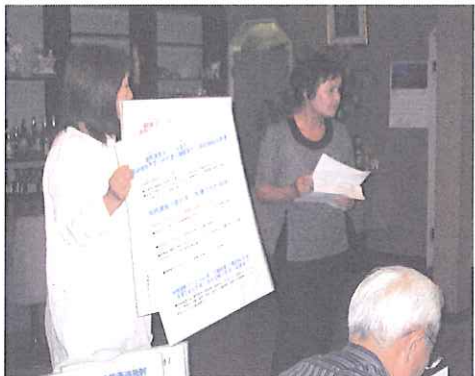
九月二十七日会員さんのお店「やすらぎ」で、一四名の参加で消費税の学習会と「第五八回日本母親大会報告会」を開催しました。学習会では事務局がプラスターを持って、婦人副部長の野口さんが、自分の言葉で噛み砕いて丁寧の説明していききました。

増税中止署名たくさん集めよう

参加者の数人は母親大会では浦野先生の分科会に参加した人達です。「輸出戻し税で大企業は消費税の税率がアップするほど潤ってくるのはおかしい仕組みだ」。「だからトヨタ税務署は赤字なんだ」。最後に「私達は、たくさんさんの署名を集めて何とか、そして増税反対の国会議よう」と締めました。

参加者は「消費税って簡単に考えてたけど、こんなカラクリがあったんだ」「今日はとても勉強になった。

島田支部長は「婦人部は親より盛況だね。学習会もわかり易くて良かった」との感想でした。その後は新潟開催の



「日本母親大会」に参加した人達が感想を出し合いました。初めて参加した人は「誘って頂いて嬉しかった。人の多さと婦人のパワーに圧倒されたが、とても有意義な時を過ごすことが出来た。」と語っていました。



日本母親大会報告会を開催！

上支部

九月二十九日（土）上支部婦人部では先月地元新潟で開催された日本母親大会の報告会を上支部会員の料理屋さん飛鳥にて開催しました。当日は婦人部員を含め八名が参加、TPP問題を取り上げた分散会に参加した大野さん

（美容業）からは、「この問題は農業だけに留まるものではなく保険をはじめあらゆる自分たちの生活に関わってくる事が再確認できた、絶対に反対！」との報告がされ参加した部員さんたちからも質問や意見が活発に出されました。他にも「当日の



盛り上がった報告会！

参加者の多さや熱気に圧倒された！地元の開催という事もあり色々な面で大変だったけれどみんなが力を合わせ取り組んだことで成功させることができ良かった。」などの意見が出され時間が経つのも忘れ話しが盛り上がりしました。

消費税学習会—社会保障は？ 転嫁は？

木戸支部

木戸支部では、去る九月二十八日、消費税増税問題の学習会を行い、十一名が参加しました。

支部役員会では、野田首相が「税と社会保障の一体改革」と言っているが、本当に増税で社会保障が良くなるのか、医療や介護問題の話も聞きたいということで、市会議員の飯塚さんから話してもらいました。飯塚さんは、この「改革」で七〇歳以上の医療費負担が一分から二割に増えることや介護保険料の負担が増えること、そして「改革法」には、「受益する社会保障」を確保するために、消費税増税分を社会保障に全額充てるとあり、足りなければさらに増税するという宣言だと指摘しました。

支部学習会に初めての人が「消費税を転嫁できない」とはどういうことか、との質問に、小山支部長は、材料の問題には消費是分も取られるが、お客さんからはもらえない。また、五十嵐さん（鮮魚）は、増税されても売値は上げられないと答えました。学習会は、夕食のお弁当を五十嵐さんが用意し、好評でした

地域経済の振興求めて市産業政策課と懇談

現場の様子を民商さんからよく聴きたい

九月二五日新商連（民商県連）の全自治体申し入れ行動で、市産業政策課と地域振興条例の制定について懇談しました。民商からは高橋会長ら七名が参加しました。冒頭、堀内課長補佐から「現場の様子を聞ける機会をつくっていただき感謝します」とお礼を言われました。

お金が地域で循環する政策をだいにしよう

産業政策課は、中小業者振興の主幹課で、関連する課と連携しています。この二年ほど前からビジネス支援センターによる指導・相談やセミナーの開催が中心で課としては、現場に接する機会が少ないそうです。

民商からは、中小業者の顔の見える施策を取ってほしいと「学校給食は、地元の食材を使えば、地域にお金も

まわる」「古町の空店舗支援で税金を払っていない県外業者にも募集をかけて、競合する商品の会員が困っている現状がある」「大江山の開発で建物が建っているが、地元の建築業者に仕事が来ない。こんなことでいいのか」「地域で建設業者がいなくなると防災でも問題」など、

地域で果たす業者の役割や地域でお金が回る仕組みをつくることの大切さを説明、市もうなずいていました。他の自治体で制定している地域振興条例は、考えていないとしました。

運動すれば仕事が取れる！昨年末の年末小規模工事小規模工事登録業者への発注率増加

出された資料で、昨年末発注した「公共施設バリアフリー改修事業」では、一〇〇万円以下の工事で六五%、一〇〇万円超で三二%の活用率と増加していました。

懐かしい顔が再会

第五回ナイスタイムⅠN坂井輪

―会長の経営する「小さな美術館季(とき)を訪問

五回目となる「商売繁盛・夢を語ろうナイスタイムⅠN坂井輪」は、第一回目の事業所訪問・見学活動として、九月三十日、新潟民商の高橋武昌会長の経営する「小さな美術館季」を訪問しました。元内野支部会



員だった小旗まゆみさんの「はな・花・華水彩画展」をしているので、見に行くことにしたものです。「季」は前から行ってみたいと思っていた人もいたようです。

小旗さんの花の絵を見て、鮮やかな色づかいにビックリ、六色もの絵具を混ぜて色を出すのだそうです。何点か購入する方がいました。



その後、談話室で高橋会長と懇談しました。大きな梁で作られた古民家風のたたずまいを堪能しました。その後中央市場を見学、西区に住んでいるので初めてという方もいました。文化の香りを楽しんだ一日でした。



高橋会長と囲炉裏を囲んで懇談



小旗さんを囲んで

青年部副部長阿部さんの結婚を祝う会を開催！

九月二十七日(木)に先月二十六日(日)めでたく結婚された青年部副部長阿部さんご夫妻を祝う会を青年部員横山さんのお店で盛大に開催しました！浅野青年部長の挨拶、高橋会長からの祝辞が読み上げられた後、乾杯が行われ参加者全員が笑顔の絶えない幸せ溢れる集まりとなりました。阿部ご夫妻末永くお幸せに！



阿部さん夫妻を囲んで記念撮影！